

きっと大切な何かがある町

しべちやちよう
標茶町情報

■概要

北海道の東にある標茶町は、総面積 1,099.37 平方キロメートル（東京都の半分）の広大な町です。「釧路湿原国立公園」「阿寒摩周国立公園」の2つの国立公園と、「厚岸霧多布昆布森国定公園」があり、貴重な動植物が生息しています。

年間平均気温は約5℃で、夏の平均気温は14～19℃、冬の平均気温はマイナス8～マイナス2℃程度で、年間降水量は1,000ミリメートル強となっています。太平洋側気候のため、冬は積雪量が少なく、快晴の日が多い特徴があります。

■産業

本町の基幹産業は酪農業です。牛乳、飲むヨーグルト、アイスクリーム、チーズ、バターなど、さまざまな乳製品が製造・販売されているほか、近年ではファームインの取り組みも進められています。

酪農のほかにも、肉牛生産や馬産などの畜産業や、「釧路ほくげん大根」のブランド名で野菜生産も行われています。

■お試し暮らし住宅

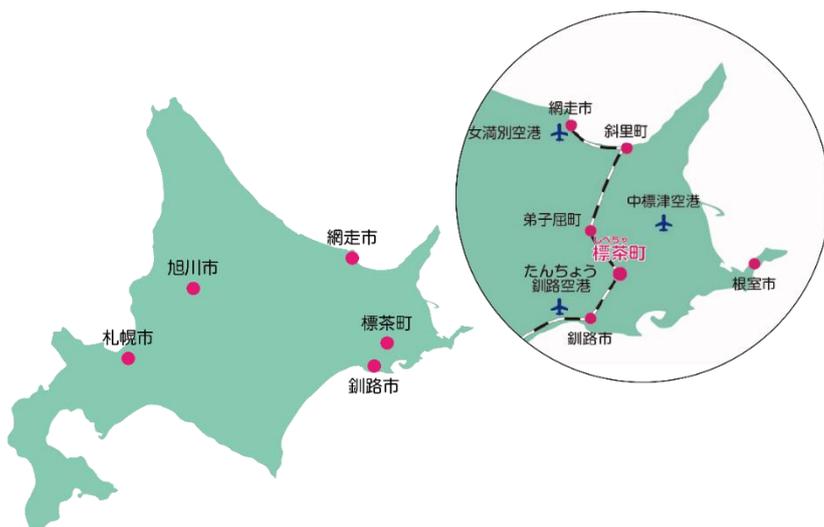
標茶町への移住に関心のある方に、実際の町の暮らしを体験していただくため「お試し暮らし住宅」を用意しています。外からでは分からない町の様子を、肌で感じてみませんか。

■交通

[飛行機]

標茶町は「ひがし北海道」のほぼ中央に位置し、たんちょう釧路空港、中標津空港、女満別空港の3つの空港からアクセスがよく便利です。

釧路たんちょう空港からは65キロメートル（車で1時間10分）、中標津空港からは53キロメートル（車で1時間）、女満別空港からは90キロメートル（車で1時間30分）となっています。



[鉄道]

釧路市と網走市を結ぶ釧網本線（JR北海道）の「標茶駅」があります。標茶駅のほかに、塘路駅、茅沼駅、磯分内駅と、町内には全部で4つの駅があります。

町民の移動手段は自動車主流となっていますが、学生や自動車免許のない方などの生活の足として、鉄道は日常的に利用されています。

観光列車としては、黒い煙を豪快に噴き上げる「SL 冬の湿原号」や、夏の湿原風景をのんびり楽しむことができる「くしろ湿原ノロッコ号」が走行しており、毎年多くの観光客が楽しんでます。

[フェリー]

苫小牧港フェリーターミナルから標茶町までは321キロメートル（車で4時間50分）となっています。

[バス]

バス路線は標茶町と近隣自治体を結ぶ阿寒バスと、標茶市街地と郊外を結ぶ町営バスがあります。

[車]

車がある方が生活は便利です。（車がない方も暮らしています）11月中旬～5月上旬はスタッドレスタイヤが必要です。

■住宅

[不動産業者]

標茶町には「株式会社サトケン（TEL015-485-2218）」と「株式会社竹林不動産企画（TEL015-485-1053）」の2社の不動産業者があります。サトケンには住宅建設のほか、賃貸・売買など、幅広く事業展開されています。最新の物件情報については、サトケンのホームページをご覧ください。

[町営住宅]

市街地と郊外に町営住宅があります。募集情報は、毎月、広報しべちやや標茶町役場ホームページに掲載しています。

家賃は世帯人数や年間所得に応じて決定するほか、申込要件や禁止事項等がありますので、ご利用を検討される場合は、事前にお問い合わせください。

[マイホーム応援事業]

住宅の新築やリフォームされた方を応援しています。新築 30 万円、リフォーム 20 万円、水洗化改造工事 3 万円を上限として、お買物券を提供しています。利用条件等は事前にお問い合わせください。

[不動産ネットワーク]

町内の空き地や空き住宅の売買・賃貸情報を標茶町役場ホームページに掲載しています。情報は随時更新されます。

[町有地売り払い]

麻生・平和地区の町有地の売り払いを行っています。売り払い物件・価格については、標茶町役場ホームページに掲載しています。

■医療

[病院]

標茶町の医療を支える「標茶町立病院」があります。診療科目は内科、外科、小児科、産婦人科、リハビリテーション科となっています。救急指定病院のため 24 時間体制で診療を行っています。

[歯科診療所]

「みつもと歯科クリニック」「よねざわ歯科医院」の 2 ヲ所の歯科診療所があります。

[介護サービス]

特別養護老人ホーム（1 ヲ所）、グループホーム（2 ヲ所）、訪問介護事業所（3 ヲ所）、通所介護事業所（3 ヲ所）、訪問看護事業所（1 ヲ所）、訪問リハビリテーション施設（1 ヲ所）、通所リハビリテーション施設（1 ヲ所）があります。

[動物病院]

「標茶キロルどうぶつ病院」があります。診療対象は犬・猫・ウサギ・フェレット・ハムスター・小鳥などです。

■教育

[幼稚園・保育所]

幼稚園が1ヵ所、保育所が7ヵ所あります。国に先駆けて、平成31年度より保育料は全面無料化されました。

保育所では、通常保育を利用していない子どもを一時的に預かる「一時保育」を行っています。(月7日間まで利用可能)

[小学校・中学校]

小学校が6ヵ所、中学校が4ヵ所あります。地域の自然環境を活用して、学校ごとに特色ある授業が行われています。

特に郊外の学校は少人数の学級が多いため、生徒一人ひとりに目が届きやすく、子ども同士の学年を超えた交流が多くみられます。

なお、放課後の児童を保育する「学童保育所」は町内5ヵ所にあり、小学校1～6年生が利用できます。

[高校]

日本一広い「北海道標茶高校」があります。約255ヘクタールの敷地は東京ドーム約55個分に相当します。「総合学科」という新しい学科が設置されており、基幹産業である酪農の理解や生徒の興味・関心に合わせた多彩な学習の場を提供しています。

敷地内には広大な牧草地のほか、乳牛70頭を飼育する牛舎、ロボット搾乳機、広い敷地を活かした陸上400メートルトラックなどがあります。

授業の一環として製造・販売される商品は「グラスランドシリーズ」として、町内のイベントなどで販売されています。生徒たちが作るヨーグルトやウインナーなどを求めて、販売ブースには、毎回、長蛇の列ができています。

■暮らす

[スーパー・食料品店]

「フクハラ標茶店」というスーパー(チェーン店)のほか、「栗田商店」などの地元商店で買い物を楽しむことができます。

[薬局]

ドラッグストアチェーン「サツドラ標茶店」のほか、地元の「丸三みうらドレミ調剤薬局」「標茶調剤薬局」と、3つの薬局があります。

[ホームセンター]

小型チェーン「ホームックニコット標茶店」のほか、地元商店の「リビングホーム^{おの}」^の「ジョイフルドウ」「えびな金物店」などがあります。

[コンビニエンスストア]

標茶市街地にはセブンイレブン2店舗、ローソン1店舗、セイコーマート1店舗があり、郊外には虹別にセブンイレブン1店舗、中茶安別^{なかちやんべつ}にセイコーマート1店舗、磯分内市街にセイコーマート1店舗があります。

[その他の商店]

パン屋2店舗、豆腐屋1店舗、精肉店2店舗、書店1店舗、家具店1店舗などがあります。飲食店は、食堂、レストラン、焼き肉屋、すし屋、居酒屋、スナックなどがあります。

[標茶町の食]

「しべちゃ牛乳（標茶町農業協同組合）」、「飲むヨーグルト『プリティア』・風のヨーグルト（風牧場）」、「切れてるバター（雪印メグミルク磯分内工場）」などの乳製品のほか、ブランド牛「^{ほしぞら}星空の黒牛^{くろうし}（エフシーエス）」、しべちゃブランド羊「標茶サフォーク（la 夢 farm）」、「シフォンケーキ（ポロニ養鶏場）」、「わかさぎ佃煮（土佐商店・ドライブイン丹頂）」などが製造・販売されています。

野菜類は大根、ニンジン、ゴボウなどが生産されています。

海のない標茶町ですが、近隣の釧路・厚岸・浜中・根室などで採れた新鮮な魚介類が町内のスーパーなどに並びます。

[インターネット]

標茶町全域で無線LANが整備されています。町内事業者より購入したWi-Fi機器の経費のうち、経費の上限額を1万円とし、1/2を助成（無線LANの接続が困難な地域では、衛星を利用したブロードバンド設備の設置が可能となっており、設備費用の支援制度もあります）。

[防災]

住宅の中で防災行政無線を聞くことができる戸別受信機を無償で貸与しています。

[生ごみ処理機・家庭用ごみ排出容器・ディスプレイ等の購入助成]

家庭用生ごみ処理機、家庭用ダストボックス（屋外ごみ排出用容器）やごみネット、生ごみ粉碎機などの購入費用のうち、4分の3を助成しています。（上限あり）

[合併処理浄化槽の設置補助]

設置工事費の 10 万円を除いた額を補助します。(上限あり)

[おむつ類無料回収]

子ども用・成人用の紙おむつは、無料で回収しています。

■子育て

[子育て環境]

「ふれあい交流センター」では、子育て中の家庭を支援しています。毎週開催されている「子育てサロン」では、子どもを遊ばせながら親同士も交流を深めることができます。その他にも、子育て講座の開催や子育て相談の受付なども行われています。

[子育て支援]

酪農の町・標茶では、赤ちゃんが生まれた保護者の方に「子育て応援チケット『みるくっく券』」を交付して、子育てを応援しています。みるくっく券を使うと、粉ミルクなどの子育て用品 5 万円分のお買い物をすることができます。

そのほか、7 ヶ月健診の際に、子どもたちに絵本をプレゼントする「ブックスタート」事業も行っています。

[新生児へフォトフレームプレゼント]

新生児が誕生した世帯に、釧路地域から産出された木を活用したフォトフレームをプレゼントします。生まれてきた子どもたちに木のぬくもりを感じてもらい、ふるさとの「もり」を守り育てていくことの大切さを認識してもらうことを目的としています。

[保育負担金等の全面無料化]

3 歳以下の園児にかかる保育負担金、一時保育料、早朝保育料、延長保育料、給食費について無料化を実施しています。

[子育て支援医療費還元制度]

0 歳から 22 歳（大学や専門学校に通学している方）までの子どもの医療費自己負担分をお買物券で還元しています。

[子育てサポートセンター]

生後 6 ヶ月から小学 6 年生までの子どもを地域の中で助け合いながら育てる、会員制の相

互援助制度があります。あらかじめ講習を受講した会員が、保育園の送迎や一時預かりなどの子育てに関する援助を行います。利用料は1時間 500～600円です。

[**学習教材費のサポート**]

町内の小中学校に通う児童生徒に、一律に使用する教材・事務用品等の教材購入費用の一部を助成します。

[**学校給食費無償化**]

町内の小中学校に在学する児童生徒の保護者に対し、子育て世帯の経済的な負担軽減のため、学校給食費を無償化しています。

[**標茶高校への学校給食提供**]

栄養バランスの取れた温かく安価な学校給食を提供します。

[**特定不妊治療費の一部助成**]

特定不妊治療を受けている、43歳未満の夫婦を対象とした助成制度があります。(採卵を伴う治療は1回15万円、採卵を伴わない治療は1回5万円、男性不妊治療は15万円、上限あり)

[**妊婦一般健康診査**]

無事に出産を迎えるために欠かせない、妊婦健診の費用14回分、超音波検査の費用11回分を助成します。また、産後の産婦健診費用についても2回分を助成しています。

[**妊産婦安心出産支援事業**]

妊婦健診や出産のための交通費の一部を助成しています。(助成額は片道715円。妊婦健診14回分、産婦健診1回分、出産準備1回分が上限)

[**産後ケア事業**]

釧路町の助産院と提携して、出産後の育児不安や授乳相談などに応じています。生後1歳未満のお子さんを持つお母さんが利用できます。

[**インフルエンザ予防接種助成事業**]

子どもは1回1,000円の自己負担でインフルエンザ予防接種を受けることができます。(対象となる子どもは18歳未満、または18歳以上で22歳までの高校・大学等に通学している方)

■福祉・介護

[脳ドック受診者助成事業]

40～74歳で脳ドック検診を希望する方は、一定の要件を満たすと2万5千円が助成されます。

[緊急通報システム]

緊急時にコールセンターに通報する専用電話を設置し、必要に応じて救急車の要請や協力員への連絡を行います。

[補聴器購入費の助成]

身体障害者手帳の交付対象とならない難聴児に対して、補聴器購入にかかった費用の助成を行います。

[総合住民健診受診費用助成]

70歳以上の方に、町で実施する特定健診・後期高齢者基本健診及び、胃・肺・大腸がん検診の受診を無料とします。

[歯周病検診]

40・50・60・70歳の町民を対象に、歯周病検診が自己負担なしで受診することができます。

[定期インフルエンザ接種費用の助成]

65歳以上の方にインフルエンザの予防接種の費用を自己負担1千円とする助成を行っています。

[高齢者等住宅改修費助成]

手すり設置、段差解消、床材の変更、スロープの設置など、町が指定する改修箇所について、所得に応じて助成を行います。(上限額あり)

[福祉除雪]

自力で除雪を行えない方に対し、援助道路から玄関まで、緊急時に救急車等の救急隊が通れる幅の除雪を行います。

[敬老パスの交付]

70歳以上の方へ、敬老パスを交付します。町有バスの運賃を免除します。

[ほっとらいふ制度]

低所得者世帯・老人世帯・障害者世帯、母子世帯等（それぞれ基準あり）へ、上下水道料・暖房費・発電促進賦課金の一部を助成します。

[特定疾患の方への交通費助成]

人口透析や難病などで通院が必要な方に、病院までの公共交通機関を利用した場合の費用を算出し支給します。

[自動車改造費の助成]

身体障害者が自ら運転するために自動車を改造する費用を助成します。（上限10万円）

[社会復帰のための交通費の助成]

障害者手帳を持ち、社会復帰施設等へ通所している方へ、社会復帰施設までの公共交通機関を利用した場合の費用を算出し支給します。

[タクシー券の支給（障害）]

障がいにより日常の外出にタクシー等を利用せざるを得ない方に、年間1万2千円のタクシー券を支給します。

[特別支援学校からの帰省送迎費用の助成]

特別支援学校の寄宿舎に入られているお子さんの送迎に係る交通費を支給します。

■働く

[ハローワーク]

ハローワーク釧路による求人情報を役場ロビーにて提供しています。

[起業支援]

「標茶町GOGOチャレンジショップ支援事業補助金」制度を設け、商業・サービス業として、新しく店舗や事務所などを開設または規模拡大する個人・法人に対して、補助金を交付しています。

対象経費は、店舗等工事費（新增築を含む）、設備費、開業に伴う広告宣伝費、備品購入費、空き店舗、駐車場等の賃借料（最高6か月分）などです。

交付金額は、対象経費が687万5千円未満の場合は55万円が上限（対象経費の50%以内）、対象経費が687万5千円以上の場合は1,000万円が上限（対象経費の8%以内）となっています。

※「賃借料を除く対象経費のうち、50%以上を町内の事業所から購入すること」などの

条件があります。

「特産品開発支援事業補助金」

町内で生産する原材料を加工した商品、または、町内で製造・加工する商品で、標茶町を想起できる商品、魅力を発信できる商品の開発に対する費用に対し補助金を支給します。

〔 新規就農支援（新規就農時） 〕

標茶町では、新たに農業を始める意欲のある方を大歓迎しています。

○新規就農奨励金の交付

・リース事業利用の場合：リース料の2分の1の助成（5年間）

・経営継承事業利用の場合：継承資産額の4分の1の助成（5年間）

○農業関連資産にかかる固定資産税相当額を助成（5年間）

○農業関係制度資金に係る借入利息の2.5%以内を助成（5年間）

○新規就農一時金として100万円を交付

〔 新規就農支援（農家研修時） 〕

○研修費の助成…一月に15万円

○賃貸住宅の家賃助成…家賃の半額

○交通費の助成…住宅から研修農場までの交通費を助成

○各種研修会費用助成…研修会の参加費用を助成

○農学ゼミナール…2年間、農業基礎研修・仲間づくりを実施

○傷害保険加入経費の助成…経費の一部を助成（総額の2/3以内）

〔 介護資格取得支援助成金 〕

高校生以上の町民の方へ、「介護職員初任者研修」「介護福祉士実務者研修」の資格取得費用を助成します。

■遊ぶ

〔 公園 〕

町内には公園が26カ所もあり、緑豊かな広々とした公園は、子どもたちの遊び場や住民の憩いの場として親しまれています。

〔 カヌー 〕

全国のカヌーイストの憧れ「釧路川」で、手つかずの自然が残る釧路湿原の中をゆった

りと下ることができます。塘路湖を中心にカヌーガイドを行う事業者がおり、初心者でも気軽に楽しむことができます。

[登山]

阿寒摩周国立公園内にある標高 799.8 メートルの「西別岳」は、高山植物の宝庫として知られ、初心者から上級者まで楽しめる山です。摩周岳（弟子屈町）ともつながっています。

[キャンプ]

「虹別オートキャンプ場」「多和平キャンプ場」「塘路元村キャンプ場」「アッカムイキャンプ場」の4つのキャンプ場があります。特に虹別オートキャンプ場は、キャンピングカー専用サイトやコテージ、バンガローなど設備が充実しています。

[温泉]

町内いたるところで温泉が湧き出ており、いろいろな泉質を楽しむことができます。温泉付分譲地もあり、自宅で温泉を楽しむ方もいます。

[家庭菜園]

土地が安価なため、自宅の庭で野菜づくりを楽しむ方がたくさんいます。標茶市街地にある「貸し農園（無料）」を利用する方もいます。

[自転車]

夏の冷涼な気候やほどよい上り坂は、自転車競技の練習に適しています。また、釧路湿原観光の拠点「塘路」では、レンタサイクルを利用して湿原を楽しむことができます。

[フィッシング]

「釧路川」「西別川」など町内の川では、レインボウトラウト、ブラウントラウト、ブルックトラウト、オショロコマ、アメマス、ヤマベ（ヤマメ）、幻の魚イトウなどを釣ることができます。冬には凍った塘路湖やシラルトロ湖の上で、ワカサギ釣りを楽しむことができます。

[乗馬]

古くから馬産地として栄えた歴史をもつ標茶町では、現在も馬の飼養が行われています。虹別にある「ヘイゼルグラウスマナー」ではさまざまな乗馬アクティビティを楽しむこ

とができます。令和5年には「どさんこランチ」「ハートランチ」が開業し、町内全域で乗馬を楽しむことができるようになりました。

[ツーリング]

バイクシーズンの到来とともに、ライダーの聖地「多^た和^わ平^{へい}展望台」には、全国から多くのライダーが訪れます。信号のない、どこまでも続く道路は、いつまでも快適に走ることができて人気です。

[写真]

全国から多くのカメラマンが標茶を訪れます。悠久の大地「釧路湿原」、天然記念物のタンチョウやシマフクロウなど、貴重な動植物をファインダーに収めています。鉄道愛好家には「S L冬の湿原号」や「くしろ湿原ノロッコ号」も人気です。

[その他の体験メニュー]

季節によっては、釧路湿原でのネイチャーウォッチング、塘路湖での地引網体験、スノーシューハイクなど、体験メニューが充実しています。

[図書]

標茶町図書館には約 110,000 冊の蔵書があるほか、町内を移動図書館バスが巡回し、個人宅への訪問など、きめ細やかなサービスを展開しています。また、公民館・郵便局など、町内施設にも図書館の本を設置し、貸し出しを行っています。

図書館システム更新により、インターネットを活用した蔵書検索や図書の予約が可能となりました。

地域に関連する資料の収集・保存も行っており、古い新聞記事や地図、記念誌などを閲覧することができます。

[スポーツ]

スポーツ施設が充実しています（小・中・高校生は無料）。夏の冷涼な気候を利用して、国内トップレベルの実業団（天^{てん}満^ま屋^や女子陸上部など）による合宿が 10 年以上行われてきました。

- ・農業者トレーニングセンター（体育館）…アリーナ（バスケットボール、バレーボールなど）、トレーニングルーム
- ・ふれあいプラザゆう（全天候型多目的施設、屋内）…ゲートボール、テニスなど
- ・多目的運動広場（屋外）…陸上、野球、ソフトボール、サッカー、ゲートボール、スケートリンク（冬）

- ・町営野球場
- ・武道館…柔道、剣道、居合道など
- ・野外アリーナ…アイスホッケー
- ・標茶水泳プール

※磯分内、虹別、阿歴内、茶安別地区にもプールがあります。

- ・釧路川緑地公園…サッカー、テニス、ソフトボールなど
- ・パークゴルフ場

※町内には10ヵ所以上のコースがあります。